生体情報学概論

科目到達目標:個体発生の基本原理、細胞周期制御、再生現象の基礎を習得する。同時に論理的思考力、発想力、表現力を向上させる。

科目責任者(所属):竹内 隆(生体情報学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座 • 分野 • 診療科	到達目標	授業のキーワード
1	11/10(金)	2	421	ボディプランとホックス遺伝子	竹内 隆	生体情報学		ホメオティック変異、ホックス遺伝子、ホメオ ボックス遺伝子、後方優位性
2	11/17(金)	2	421	ツールキット遺伝子と進化	竹内 隆	生体情報学	ツールキット遺伝子とは何かと発生と進化の関 係を理解する。	Pax6, eyeless, otx, otd, tinman, Nkx2.5, BMP, Wnt, FGF
3	11/24(金)	2	421	発生プログラムの異常と適応	竹内 隆	生体情報学	充生迥性の異常と疾思先症との関連や環境	遺伝子異常、染色体異常、形態形成、先天異常、心臓形態異常、神経管閉鎖不全、環境、擬態
4	12/1(金)	2	421	細胞周期制御 I	佐藤 幸夫	生体情報学	細胞周期の制御機構の概略を理解する。	有糸分裂、間期、サイクリン、分解、キナー ゼ、M-Cdk, S-Cdk, G1/S-Cdk, G1-Cdk, チェックポイント、G0
5	12/8(金)	2	421	細胞周期制御 II	佐藤 幸夫		S期への進入・DNA複製・有糸方袋の制御を理 解する	CKI, Rb, E2F, SCF, APC(Cdh1), 再複製禁止、ジェミニン、プレRC、Cdc25, APC(Cdc20),セキュリン
6	12/15(金)	2	421	細胞間の情報を伝えるシグナル	林 利憲	T 1V 1 = AP . Z .	細胞間の情報を伝達するためのシグナルにつ いて理解する。	細胞外シグナル、ホルモン、リガンド、レセプ ター、細胞分化、誘導
7	12/22(金)	2	421	FGFシグナル	林 利憲		分泌型シグナルの代表であるFGFシグナルの 作用機構について理解する。	FGF、FGF receptor、細胞内伝達、転写因子
8	12/28(木)	2	421	Notchシグナル	林 利憲		接触型シグナルの代表であるNotchシグナルの作用機構について理解する。	Notch、Delta、側方抑制、転写抑制
9	1/19(金)	2	421	試験(必要者のみ、下記「評価」参 照)	竹内 隆 林 利憲 佐藤 幸夫	生体情報学	上記全ての回の目標	上記全ての回の内容

教育グランドデザインとの関連:1、2、3、4、7

学位授与の方針との関連:1、2、3

評価:講義中に行なう小試験、もしくはレポートで評価し、合格点に達しない者だけ1/19(金)に最終試験(再試験相当)を行なう。

参考書:ギルバート発生生物学、メディカルサイエンスインターナショナル、Scott F. Gilbert:発生生物学キーノート シュプリンガー:細胞周期 モルガン MEDSI